

令和6年度狛江市春季ソフトボール大会競技規定

- 1 競技規則 (財)日本ソフトボール協会オフィシャルルールを基本とする。
ただし、本大会規則を優先とする。
 - 2 競技方法 原則トーナメント戦(参加チーム数によりリーグ戦の場合もある)
 - 3 参加資格 狛江市ソフトボール協会加盟団体。協会の活動に理解と協力をし、理事会で認めた団体。団体の過半数が狛江市民在住在勤であること。
 - 4 競技者 監督1名、コーチ1~2名(選手を兼ねる場合は選手登録をすること)選手25名以内
「一般・女子の部」 15歳以上(中学生不可)で構成された団体
高・大学生は現役の野球、ソフトボール部に入っていないこと
「シニアの部(男子)」45歳以上で構成された団体
女性2名までグラウンド内参加を認める
「スローピッチの部」年齢規定は一般の部と同じ。男女混合可
 - 5 試合時間 一般の部とシニアの部は70分とする。ただし60分を過ぎたら新しいイニングに入らない。ただし、決勝戦のみ運営の判断で7回まで可。
スローピッチの部は60分とし、審判員が最終回を事前通告する。
 - 6 投手の距離 男子14.02m 女子・シニア(65歳以上)12.19mとする
 - 7 得点差コールドゲームの適用は行わない。
 - 8 引き分け 9人でじゃんけんを行い5人が勝ったチームを勝者とする。ただし、決勝戦は時間があればタイブレークを行う
*タイブレークとは、無死走者二塁で開始すること。
 - 9 ユニホーム 同型同色が望ましいが、運動できる服装であること。背番号は必ずつける。
男子は帽子着用。
 - 10 打順表 前の試合が終了するまでに4枚(複写)を本部に提出すること
 - 11 ベンチ 組み合わせの若い番号を一塁側とする
 - 12 抗議 監督または代理監督以外の抗議は認めない
 - 13 試合開始までに選手が揃わない場合は棄権とします。
 - 14 試合球の管理は各チームで行うこと(ファウルボールを取りに行く)
 - 15 試合終了後、勝利チームはグラウンド整備とグラウンド作りを行うこと
 - 16 練習・競技中のケガは各チームで処理を行ってください。行事保険に加入しますが
保険適用以外の責任は負えません。各チーム共十分注意をしてください。
 - 17 安全性の面から防具は必ず着用し、次打者席での素振りは禁止します。
 - 18 西和泉グラウンド内は全て禁煙です。ゴミは必ず持ち帰ること
 - 19 駐車場を利用する時は、チーム名・名前・携帯番号を記載した紙を掲示してください。
- *SPの部の試合球はジョイフルスローピッチソフトボール球を使用します。

以 上